

# 稲・大豆作情報 (NO. 9)

## 1. 水稲作況情報田の生育概況 (8月26日現在)

品 種 場 所	移植日 栽植株数	年 次	現在の生育状況				概況
			草 丈 c m	茎 数 本/m <sup>2</sup>	主 稈 出葉数	葉 色 SPAD	
夢しずく 佐賀市本庄町	6/17 18.5株/m <sup>2</sup>	本 年 平 年 平年比					8月4～5半旬は、高温(+0.4℃)で、日照時間は少なく(67%)、降水量は多い(343%) ◇平年と比べ、 草丈：すべての品種で高い。 茎数：「さがびより」は少なく、「ヒヨクモチ」は多い。 主稈出葉数：やや遅れている。 葉色：すべての品種で淡い。 ★「さがびより」は、幼耳間長8～12cm、「ヒヨクモチ」は幼穂15～45mm。
さがびより 小城市芦刈町	6/20 16.7株/m <sup>2</sup>	本 年 平 年 平年比	103.1 95.3 (108)	355 409 (87)	14.4 15.0 (-0.6)	33.2 33.9 (-0.7)	
ヒヨクモチ 小城市牛津町	6/28 19.6株/m <sup>2</sup>	本 年 平 年 平年比	77.7 76.2 (102)	565 532 (106)	14.7 15.4 (-0.7)	37.2 39.5 (-2.3)	

注1) 各品種 前作：麦 注2) 施肥及び病害虫防除は地区基準に準ずる

注2) 平年値は、過去10年間(H24～R3)の平均値

注3) 「夢しずく」「さがびより」は穂肥診断に基づき穂肥施用していない。

## ◆農業試験研究センター米づくり情報 8号 8月19日 (抜粋)

移植日	項目 品種	年 次	草 丈 cm	茎 数 本/m <sup>2</sup>	葉 齢 L	葉 色 SPAD	概 況 (平年と比較して)
6月17日	夢しずく	本 年 平 年 平年比(差)					[気象] 8月19～8月25日まで ◆平均気温…平年より1.2℃高い ◆日照時間…短い(平年比76%) ◆降水量…少ない(平年比73%) [生育] ◆草丈 「さがびより」「ヒヨクモチ」で高い。 ◆茎数 「さがびより」で少なく、「ヒヨクモチ」では多い。 ◆葉齢 「ヒノヒカリ」の主稈葉数は平年並みであった(主稈葉数:本年14.4、平年14.3)。 「さがびより」「ヒヨクモチ」の葉齢は平年並み。 ◆葉色 「さがびより」で平年並み。「ヒヨクモチ」ではやや濃い。 ◆葉耳間長 「さがびより」で+10.9cm、「ヒヨクモチ」で+2.8cmとなっている。
	ヒノヒカリ	本 年 平 年 平年比(差)					
6月20日	さがびより	本 年 平 年 平年比(差)	101.3 91.9 110	393 429 92	15.2 15.0 +0.2	36.0 35.2 +0.8	
	ヒヨクモチ	本 年 平 年 平年比(差)	86.3 78.1 110	594 508 117	15.5 15.6 -0.1	39.0 36.7 +2.3	

## ○生育概況

6/中下旬移植の「夢しずく」は、傾穂期となっている。「ヒノヒカリ」は出穂期～穂揃い期、「さがびより」は8/30前後、「ヒヨクモチ」は9/10前後の出穂見込みで、平年並みと予想される。

## 2. 水稲管理

生育ステージは早生種が登熟期、中晩生種は穂孕み期～穂揃い期を迎えている。  
収量・品質に影響を及ぼす時期でもあり、水管理・穂肥・病害虫防除を適正に行う。

### ○共通管理

- ・全品種、水分ストレスに敏感な時期となっているため、強い水分ストレスを与えないよう間断灌水を励行し、湿潤（黒乾）状態を保つ。

### ○今週の管理

#### ヒヨクモチ

- ・幼穂形成期～穂孕み期を迎えている。
- ・穂肥は下記の診断結果を基に施用する。
- ・穂肥施用時は湛水し、その後の間断灌水では、地固めと根に空気を送るため落水期間を確実にとる。地が緩い場合は、落水期間をやや長めにとる。

### ヒヨクモチの穂肥施肥基準（分施タイプ）

	穂肥Ⅰ(kg/10a)	穂肥Ⅱ(kg/10a)	実肥(kg/10a)
施用時期の目安	8月16～17日頃 (幼穂形成始期幼穂長1ミリ頃)	8月25～27日 (穂肥Ⅰの10日後)	穂揃期 (9月8日～10日頃)
LPBB804	40	—	—
BB602	25	10	10

※「**全量元肥施用田（一発くん）**」において、穂肥Ⅰ～Ⅱの時期に **SPADで40を切る場合には、窒素成分で2kg/10a程度（BB602 10～20kg/10a）** 施用する。

### ○病害虫情報(発生および防除)

#### ◆ウンカ類

- ・今年の特ビロウンカは、主に6/25、7/8、7/19の飛来が確認されている。
- ・管内のウンカ類は、8/26の調査において、一部圃場でヒメトビウンカやセジロウンカ中心であるが、若齢・中齢幼虫が0.4～0.6頭/株、成虫もわずかに確認されている（さがびより）。
- ・地域によっては、発生パターン以外のステージの幼虫も確認されていることから、必ず発生状況を確認し、適期適正防除に努める。
- ・防除の際は、湛水するとともに、株元まで薬剤が十分かかるよう、ていねいに散布する。



・防除効果が高い時期は、幼虫ふ化揃い期（各幼虫期の前半（図中 ★））である・防除効果が高い時期は、幼虫ふ化揃い期（各幼虫期の前半（図中 ★））である。

発生予測図は気象をもとに随時更新され、変更される場合があるため、以下に示すホームページで最新情報を定期的に確認し、防除の参考にしてください。

図1 トビイロウンカ各世代の発生予測（第4版、2022年8月22日作成）

<http://www.pref.saga.lg.jp/kiji00368010/index.html>

- ・病害虫発生予察情報予報第6号（8/25発表）では、9月は以下の予報が出ているため、今後も発生状況に留意し、適切な管理を行う。

◆紋枯病

- ・9月の発生量は、やや多い予測である。
- ・生育が良好で、過繁茂状態の圃場では、一気に進展する恐れがあるため、田回りを励行し、病斑が確認された場合は、病斑が上位葉の葉鞘に進展する時期（液剤、粉剤の場合は出穂10～20日前が目安）に防除を行う。



◆斑点米カメムシ類

- ・9月の発生量は、やや多い予測である。
- ・耕種的な防除として、畦畔除草を出穂10日前までに行う。
- 出穂後の除草は、水田内に斑点米カメムシ類を誘い込んで被害を助長するため、時期を逸した場合には収穫前まで除草しない（「夢しずく」圃場周辺では実施しない！）
- ・山麓部や河川敷付近など、例年発生が多い圃場では田回りを励行し、防除を徹底する。
- ・防除はカメムシが穂に上ってくる夕方に行うと効果が高い。

	斑点米カメムシ類の防除時期
平坦部さがびより ヒヨクモチ	◎多発生：「穂揃い期」及び「乳熟期」の2回防除 ◎少発生：「乳熟期（出穂の約15日後）」1回防除

### 3. 大豆管理

今後も降雨が予想されている。豪雨にも対応できるよう排水機能の確保・整備を行いつつ、土壌環境の改善を中心に管理する。

#### ○生育状況

6月下旬～7月上旬播種 開花最盛期～末期

7月中旬播種 開花最盛期

7月下旬播種 開花始～開花期

#### ○排水路の整備

- 大豆の根は、水分ストレスに弱く、長時間の浸水やその前後の干ばつに大きく影響を受ける（早期落葉、小粒化など）。

圃場内に長時間滞水することがないように、排水路まで畝溝をつなげておき、大雨後は速やかに排水できるようしっかりと整備を行っておく。

#### ○雑草対策

- イネ科雑草が多いところでは、ポルトフロアブル、ナブ乳剤等で防除する。
- 広葉雑草が多い場合は、アタックショット等で防除する。
  - \*アタックショット使用時の留意点
    - 開花前までの登録となっているので注意する。
    - 重複散布や他の茎葉処理剤との混用、展着剤の加用、粒径の細かいノズルによる散布、軟弱徒長気味の大豆への散布は、薬害を助長するため避ける。
- アサガオ類やホオズキは、繁殖力が強く、放置すると次年度以降の発生量が多くなるため、圃場内はもとよりまくら地や畦で発生している場合は、必ず抜き取り圃場外へ持ち出すか薬剤散布での防除を徹底する。

#### ○病害虫対策

- ハスモンヨトウ、オオタバコガなど鱗翅目幼虫の被害は、降雨の影響で全体的にはやや少ない状況であるが、一部では白変葉も確認される。
- 葉の食害跡に注意しながら圃場巡回を行い、確認後は適正防除に努める。  
ハスモンヨトウ・オオタバコガ・・・プレバソン・ペガサス  
シロイチモジヨトウ・・・プレオ・ディアナ
- また、カメムシ類の発生が平年よりも多くなっているため、各圃場で発生状況を確認し、莢の伸長初期から子実肥大中期に防除を行う。
- 病害虫発生予察情報予報第6号（8/10発表）では、9月はカメムシが多いという予報が出ているため、今後も発生状況に留意し、適切な管理を行う。

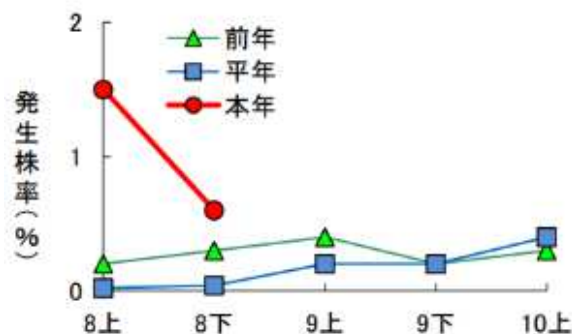
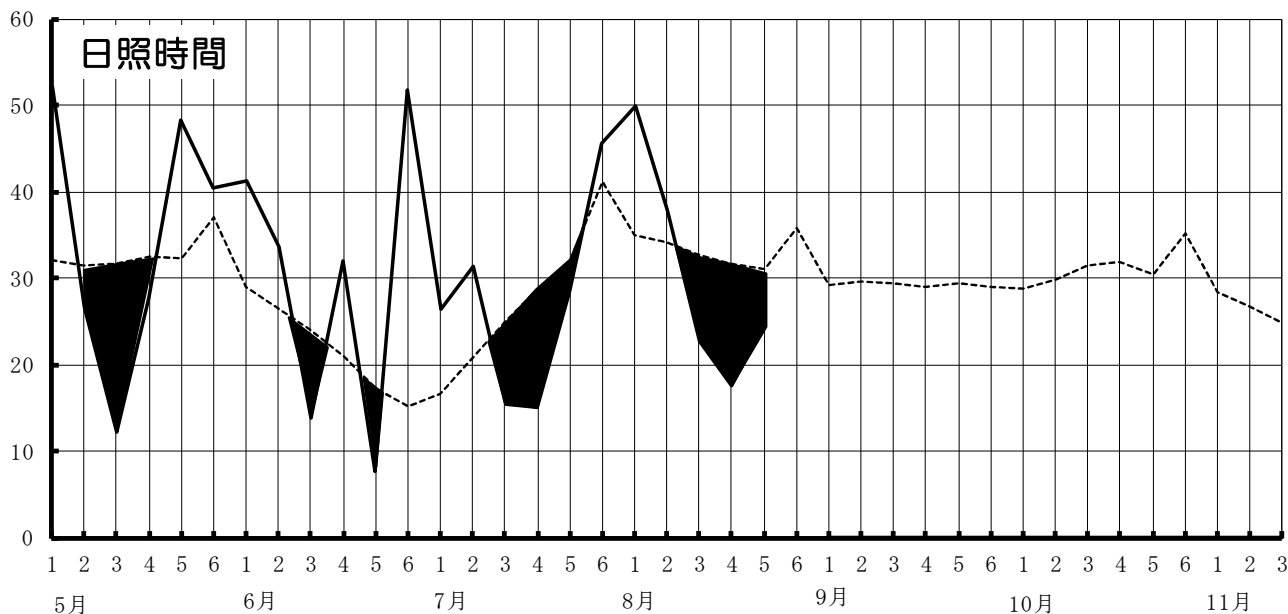
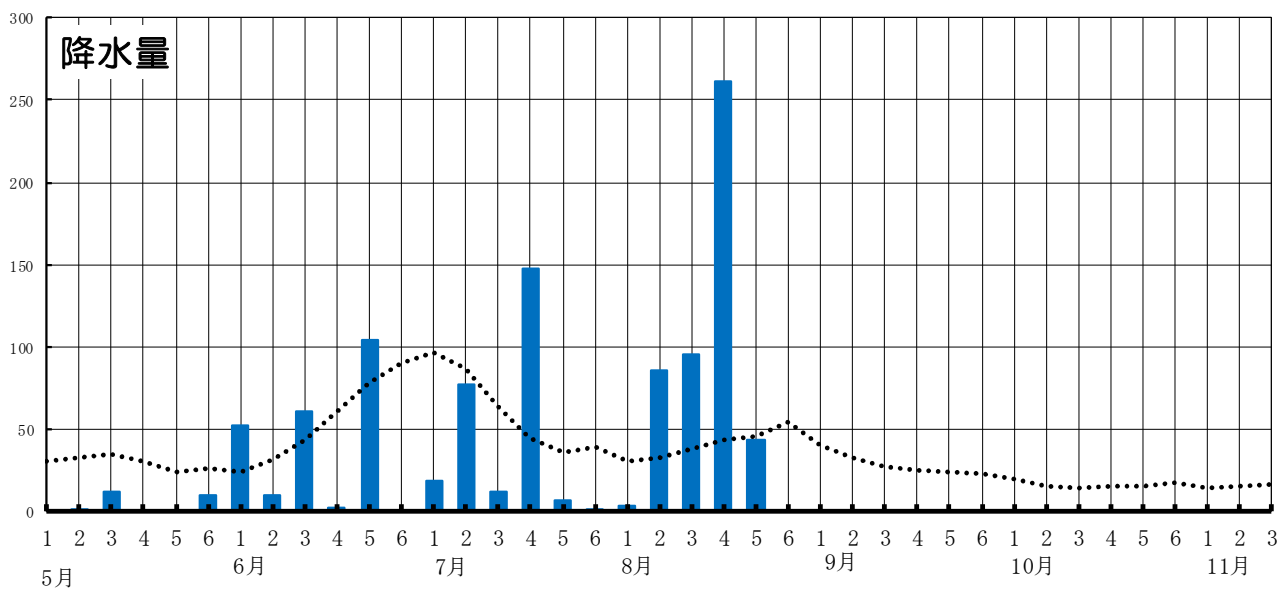
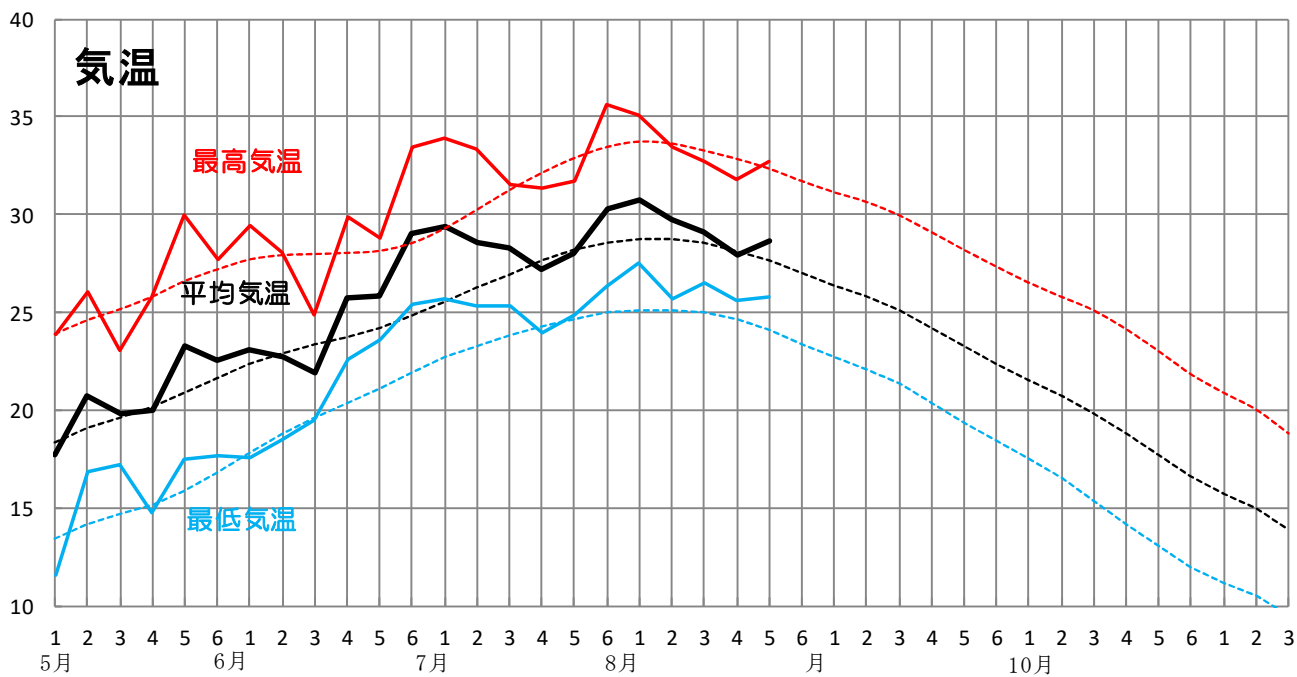


図2 大豆でのカメムシ類の発生推移  
(病害虫発生予察情報予報第6号)

# 令和4年産水稻生育期間気象グラフ（アメダス：佐賀）

佐城農業振興センター





## 令和4年産 水稻の収穫期予想積算表【8月26日現在】

佐城農業振興センター

月	日・曜	平均気温		品種					
		平年値 °C	本年値 °C	夢しずく				ヒノヒカリ	
				8/1頃出穂	8/12頃出穂	6/16移植 8/15頃出穂	8/17頃出穂	8/23出穂	6/20移植 8/26出穂
積算気温 最低値		平坦 880°C				平坦 900°C			
積算気温 最高値		山麓 1,050°C				山麓 1,050°C			
出穂後日数 最短～最長		33～39日				40～50日			
黄熟割合 早限～遅限		75～90%				75～90%			
籾水分 早限～遅限		26～23%				28～25%			
8月	21 日	27.9	29.2	586	256	169	116		
	22 月	27.8	29.7	615	286	199	146		
	23 火	27.6	29.7	645	316	228	175	出穂期	
	24 水	27.5	27.1	672	343	256	203	27	
	25 木	27.4	27.7	700	371	283	230	55	
	26 金	27.3		727	398	311	258	82	出穂期
	27 土	27.2		754	425	338	285	109	27
	28 日	27.1		782	452	365	312	136	54
	29 月	26.9		808	479	392	339	163	81
	30 火	26.8		835	506	419	366	190	108
	31 水	26.7		862	533	445	392	217	135
9月	1 木	26.6		889	559	472	419	243	161
	2 金	26.5		915	586	498	445	270	188
	3 土	26.4		941	612	525	472	296	214
	4 日	26.3		968	638	551	498	323	241
	5 月	26.2		994	665	577	524	349	267
	6 火	26.0		1,020	691	603	550	375	293
	7 水	25.9		1,046	717	629	576	401	319
	8 木	25.8		1,072	742	655	602	427	344
	9 金	25.7		1,097	768	681	628	452	370
	10 土	25.5		1,123	794	706	653	478	396
	11 日	25.4		1,148	819	732	679	503	421
	12 月	25.3		1,174	844	757	704	528	446
	13 火	25.1		1,199	869	782	729	554	471
	14 水	24.9		1,224	894	807	754	578	496
	15 木	24.8		1,248	919	832	779	603	521
	16 金	24.6		1,273	944	856	803	628	546
	17 土	24.4		1,297	968	881	828	652	570
	18 日	24.2		1,322	992	905	852	676	594
	19 月	24.0		1,346	1,016	929	876	700	618
	20 火	23.8		1,369	1,040	953	900	724	642
21 水	23.6		1,393	1,064	976	923	748	666	
22 木	23.4		1,416	1,087	1,000	947	771	689	
23 金	23.3		1,440	1,110	1,023	970	795	712	
24 土	23.1		1,463	1,133	1,046	993	818	736	
25 日	22.9		1,486	1,156	1,069	1,016	841	758	
26 月	22.7			1,179	1,092	1,039	863	781	
27 火	22.6			1,202	1,114	1,061	886	804	
28 水	22.4			1,224	1,137	1,084	908	826	
29 木	22.2			1,246	1,159	1,106	930	848	
30 金	22.1			1,268	1,181	1,128	953	870	
10月	1 土	21.9				1,203	1,150	974	892
	2 日	21.7				1,225	1,172	996	914
	3 月	21.6				1,246	1,193	1,018	936
	4 火	21.4				1,268	1,215	1,039	957
	5 水	21.2				1,289	1,236	1,060	978
	6 木	21.1						1,081	999
	7 金	20.9						1,102	1,020
	8 土	20.7						1,123	1,041
	9 日	20.6						1,144	1,062
	10 月	20.4						1,164	1,082